

FamiLock 電池式



FamiLock の設定方法をまとめた、かんたん設定ガイドです。

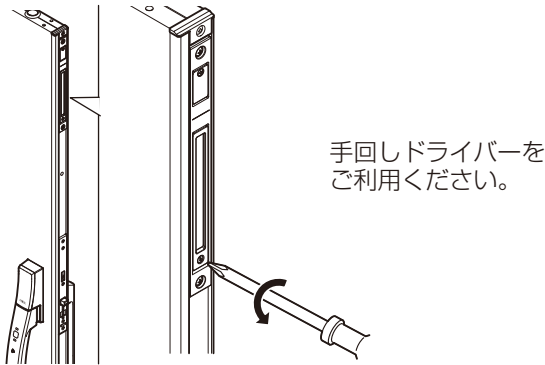
ご使用前には、別冊の『FamiLock 取扱い説明書』に記載の注意事項なども必ずご覧頂き、両方とも大切に保管してください。

1. ご使用前に実施して頂きたいこと

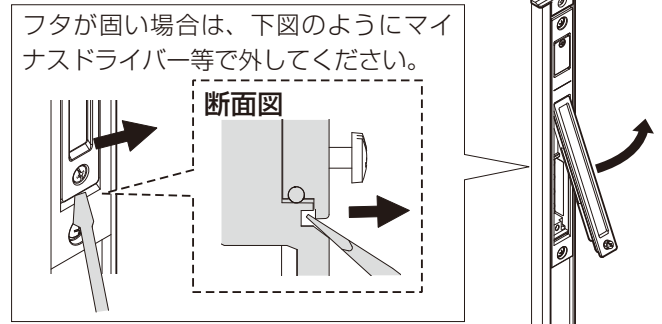
- 1) 本製品はアルカリ乾電池 8 本で作動しています。始めに下記の手順で電池を入れてください。
- 2) 玄関キーの登録を行ってください。(登録できる玄関キーの種類については取扱い説明書を参照してください)
- 3) 使い方や登録などの詳細な情報については、「FamiLock取扱い説明書」または「玄関ドア 電気錠サポート」サイトをご確認ください。動画の説明もあります。

■電池の入れ方(交換の仕方)

①電池フタのねじをゆるめます。

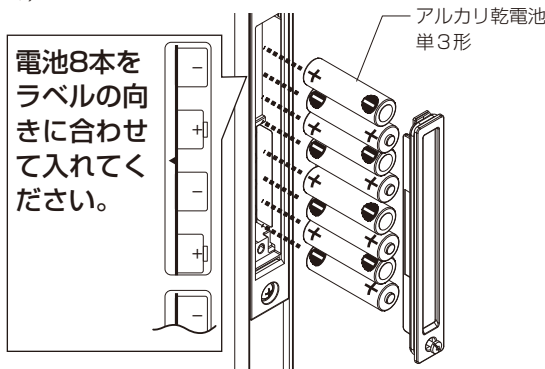


②電池フタを外します。

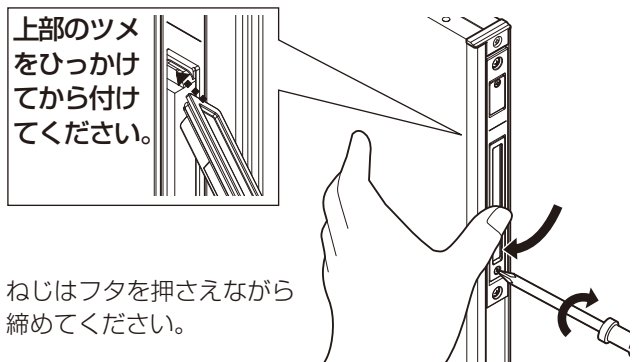


③新品の電池 8 本を入れます。

(交換時は、古い電池を全て取り出してから行ってください。)



④電池フタを閉め、ねじを締めます。



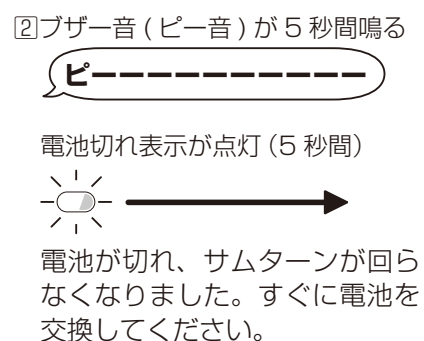
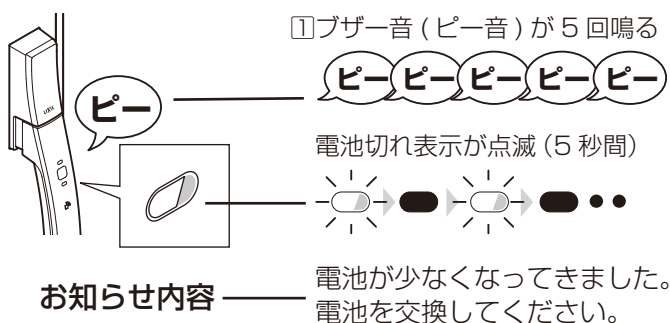
電池フタを閉めたときに『ピー——音』が鳴る場合は、電池の入れ間違いか、フタが半開きになっています。電池を入れ直してください。

電池を入れる時、交換時のお願い

- ・使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。
- ・8 本とも全てを同じ銘柄で新品の電池に交換してください。
- ・電池に水分や汚れ、キズが付かないようにしてください。
- ・アルカリ乾電池単3形をご使用ください。
- ・電池交換時期になりましたら、電池を交換してください。電池が不足するとサムターンが一時的に固くなる場合があります。
- ・電池交換は手動で解錠してから行ってください。

■電池の交換時期について

- ・電池寿命は、1日10回のご使用で約1年です。(使用状況や環境によって、期間は前後します)
- ・電池寿命となり、交換が必要になりましたら操作時に次の内容にてお伝えします。



※電池切れ表示が点滅①してから電池切れ②になるまで数十回操作できますが表示が点きましたら速やかに電池を交換してください。

※極端に気温が低下した場合、電池交換のお知らせなく、急に電池切れとなり、作動しなくなることがあります。

かんたん設定ガイド

■カードキー、タグキーの登録手順

登録したいカードキー、タグキー(以下、「タグキー」は省略)をすべて集めます。
(すでに登録済みの分も含みます。)

※新たに登録するとすでに登録済みのカードキーのデータがすべて消去されます。

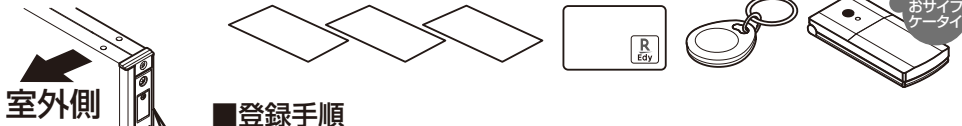
※カードキーの登録だけでは、リモコンやスマートフォンの登録データは消去されません。

【おサイフケータイの場合】

楽天 Edy アプリをインストールしてください。アプリがインストールされていないと登録できません。

楽天 Edy についての詳細は楽天 Edy オフィシャルサイトをご確認ください。

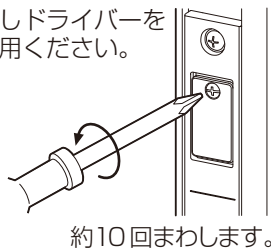
<https://edy.rakuten.co.jp/>



■登録手順

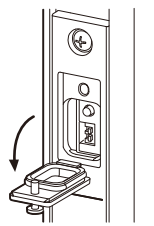
①フタのねじをゆるめます。

手回しドライバーをご利用ください。

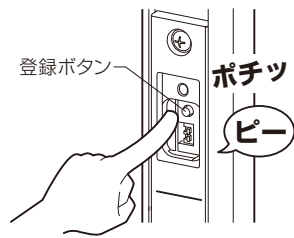


約10回まわします。

フタを外します。

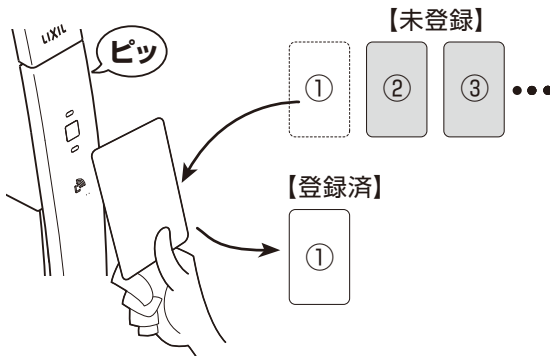


登録ボタンを1秒押し離すと『ピー』音が鳴り、LEDが点滅し、登録モードに入ります。



②カードキー①、②、③…を順番にマークにかざし登録します。登録の都度、登録済み枚数分だけピッ音が鳴ります。(例：1枚目「ピッ」、2枚目「ピッ、ピッ」)

※30秒以内に続けて登録してください。



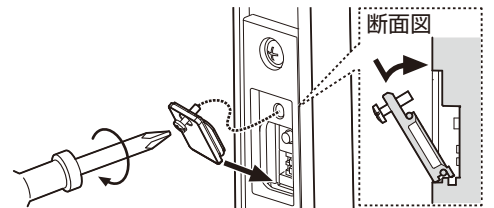
※最大登録枚数は10枚です。

③約30秒待つと登録モードが終了し、『ピー』音の後、登録枚数分『ピッ』音が鳴ります。*1



*1) 登録済みのスマートフォンやリモコンの個数分も合わせて鳴ります。

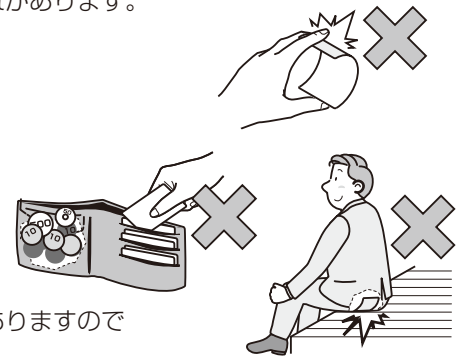
④フタを元に戻します。



下部のツメをひっかけてからねじをしめてください。

--- カードキー、タグキーの取扱い上のお願ひ事項 ---

- (1) 強い衝撃を加える事や折り曲げたりしないでください。内蔵部品が壊れるおそれがあります。
- (2) 表面を金属など硬いものでこすったり、薬品で拭いたりしないでください。傷がついたり、印刷色に変色する場合があります。
- (3) 車内など高温になる場所で保管しないでください。
- (4) 常にカードケースに入れておくなど、カード内部の電子部品が破損しないように大切に使用してください。
- (5) 次の条件下では作動しない場合がありますのでご注意ください。
 - ・複数の非接触型 IC カードと一緒にかざした場合
 - ・金属ケースなどの電波の通り難い材質に覆われた状態でかざした場合
 - ・小銭が入った財布に入れてかざした場合
- (6) 機器の故障や電池切れなどカードキー、タグキーで解錠操作ができない場合もありますのでカードキー、タグキーと合わせて必ずカギ(🔑)も持ってお出かけください。



※「楽天 Edy (ラクテンエディ)」は、楽天グループのプリペイド型電子マネーサービスです。
「おサイフケータイ」および「おサイフケータイ」ロゴは、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

FamiLock 電池式



■スマートフォンの登録（アプリのインストール）

●登録の前に

- ・スマートフォンへ専用アプリ「My Entrance」のインストールが必要です。

アプリのダウンロードは、下記ダウンロードサイトから行うか、

「App store」もしくは「Google Play（Playストア）」で「My Entrance」と検索してください。

（擬似アプリにはご注意ください）



◀ダウンロードは、2次元コードを読み取って「玄関ドア 電気錠サポート」サイトにアクセス、FamiLock 内のアプリのダウンロードはこちらより行えます。

<https://www.lixil.co.jp/support/q/d/de02.htm>

「玄関ドア 電気錠サポート」サイトでは、対応スマートフォン機種一覧や電気錠に関するご使用方法もご確認いただけます。

※専用アプリはアップデートにより新機能が追加されることがあります。

このため、本説明書に記載が無い新機能については「玄関ドア 電気錠サポート」サイトをご確認ください。

●登録方法

1) 事前準備

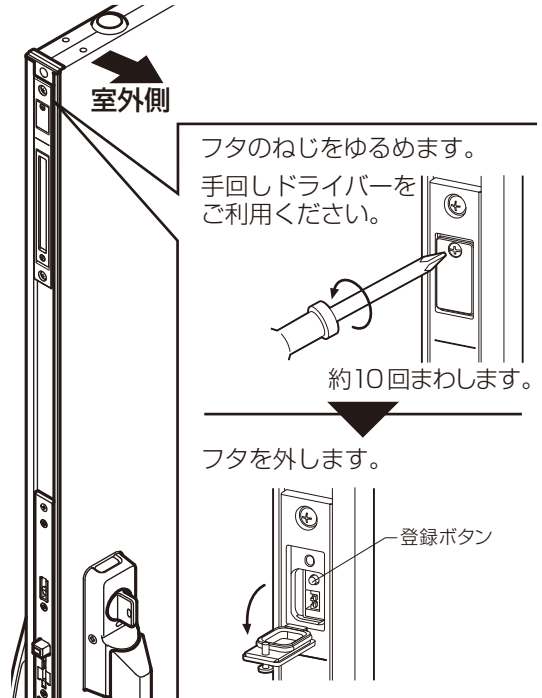
- ①スマートフォンのBluetooth®を有効にしてください。（無効状態では登録できません。）
- ②途中でドアの登録ボタンを押す必要がありますのでフタを開けておいてください。
- ③初めて登録する1台目のスマートフォンは、「ファミリーコード」を設定する必要があります。事前に「ファミリーコード」（4桁以上の数字）を決め、家族で共有してください。

ファミリーコードとは

第三者が不正に登録できないように、1台目を登録する際に設定するパスワードです。2台目以降のスマートフォンを登録する場合は1台目で設定したファミリーコードの入力が必要です。このため、ファミリーコードは家族以外など第三者には教えないようにしてください。

<ファミリーコードの確認・変更>

登録済みスマートフォンではファミリーコードを確認、変更することができます。通信エリア内でアプリの「≡メニュー→電気錠の設定→ファミリーコード」



フタのねじをゆるめめます。

手回しドライバーをご利用ください。

約10回まわします。

フタを外します。

登録ボタン

2) 登録手順

- ①アプリ「My Entrance」を起動し、アプリ内の誘導に従って登録します。
※登録方法がわからない場合は、「玄関ドア 電気錠サポート」ページ内の説明動画をご覧ください。
動画は、上記の2次元コードを読み取り、「FamiLock→操作・設定ガイド」内にあります。
 - ②スマートフォンの登録完了後、30秒後に登録が終了します。
 - ③2台目以降のスマートフォンの登録は続けて30秒以内に登録を開始してください。
- ※スマートフォンを新たに追加登録してもそれまでの登録データが消えることはありません。



My Entrance

■お知らせ

- スマートフォン登録中に5分以上経つと登録終了になります。
- 1台のドアにスマートフォン（リモコンを含む合計）は最大10個まで登録できます。
- スマートフォンのアプリには、最大10台までドアを登録する事ができます。
- 1台のドアへの同時接続数はスマートフォン、リモコン合わせて最大6個です。
- スマートフォンが以下の状態の場合はドアと通信ができず、作動しませんのでご注意ください。
 - ・アプリが起動していない場合（バックグラウンドでの起動は可）
 - ・Bluetooth®が有効でない場合
 - ・電源がOFFの時や電源切れの場合

※ Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、(株) LIXIL はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

かんたん設定ガイド

2. かんたん機能紹介

■自動施錠と連動施錠の切替え方法

自動施錠 ON の場合
電氣的に解錠後にドアの開閉で自動施錠します。

連動施錠 ON の場合
手で上のサムターン(またはシリンダー)を施錠します。下のサムターンが自動的に施錠し、2ロックになります。

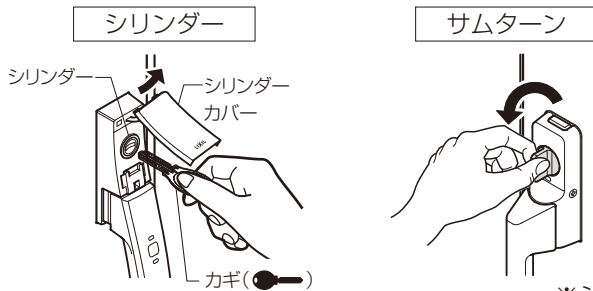
※下サムターンを施錠しても連動施錠の機能は働きません。
※解錠時は、連動しません。

※スイッチを操作しにくい場合は、爪楊枝などを利用して優しく操作してください。スイッチが折れてしまう場合があります。

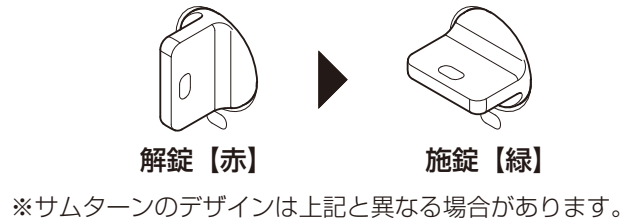
■シリンダーやサムターンからの施解錠方法

シリンダー、サムターンを手で回し施解錠できます。この場合、自動施錠のON・OFFに関わらず自動施錠しません。

※しめ忘れ防止機能も働きませんのでご注意ください。



■サムターンの向きと表示



※シリンダーカバーを外してからカギ(●)を挿入し手で回して施解錠します。

■防犯機能について

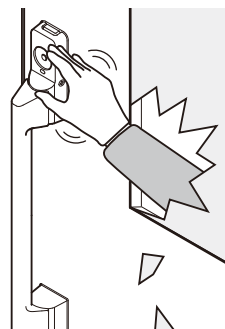
●不正解錠防止機能



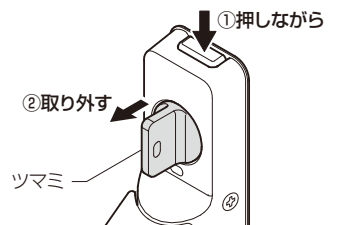
1つめのカギが不正に開けられても20秒以内に2つめのカギを開けなければ自動的にカギが再ロックされ不正解錠を防止します。

※この機能は正しい操作のときも働きます。2つめのカギは20秒以内に解錠してください。

●セキュリティサムターン



ツマミの取り外しは、ボタンを押しながら行ってください。



サムターンのツマミを取り外せますので、外出時に外しておけば、ガラス破りなどによる不正な操作を防げます。

※外したツマミは保管場所を決め、ご使用する方全員が分かるようにしてください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報の確認は、右記ホームページまで <https://www.lixil.co.jp/>

●当社は、当社商品のユーザー様および流通業者様等の個人情報を商品納入に当たって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他目的のために利用いたします。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「個人情報保護方針」をご覧ください。

商品に関するお問合せはお客さま相談センターへ
フリーダイヤル ☎ (0120)126-001

保存版

2023年3月1日発行



* M A M 9 8 7 A *

MAM-987A